



大規模災害に備えて 松前町総合防災訓練

松前公園多目的広場で松前町総合防災訓練が行われ、地域住民や防災関係機関など約880名が参加しました。

訓練は、震度6弱の地震が起き、町内で家屋の倒壊や火災により死者・負傷者が多数発生しているとの想定で実施されました。避難、消火、救出救助活動及び応急救護訓練など、現実的で効果的な訓練を行いました。

防災講座では、「次の南海地震に阪神・淡路大震災の教訓を生かす」と題して、関西大学の河田恵昭先生にお話をいただき、南海地震のしくみや松前町での被害予想、今から自分たちでできる防災方法などをわかりやすく教えていただきました。

いつ起こるかかわからない自然災害に対して、その恐ろしさを再認識し、防災対策をさらに充実させていきましょう。



ひまわりの刈り取り

町花ひまわりを栽培して種から油を取り、燃料などに活用する松前町バイオマス推進事業の一環として、9月7日東古泉地区、9月10日中川原地区で、ひまわりの刈り取り作業を行いました。

収穫されたひまわりの種は約1,200kgでした。この種を搾って保育所の給食などに使用し、使用後の食用油はバイオディーゼル燃料として公用車に利活用することで、大気中の二酸化炭素を増加させない循環型社会システムの形成、地球温暖化の防止をめざします。

災害時防災協定締結



▲JAえひめ中央との協定

松前町では、愛媛ペプシコーラ販売株式会社と、JAえひめ中央との間で、災害時の救援物資供給を目的とする協定書を交わしました。

この協定では、大規模災害時に町の要請により、飲料水や食料、燃料などの供給を受けられるほか、体育館内に設置した自動販売機内の飲料水を無償提供していただけます。これにより、万が一の「安心」や「安全」のために役立てることが出来ます。